



# 伏虎通信 8月号

(校内版) 令和元年 7月 19日

## 人を想う心が、人を勇気づける

学校の北側、鷺森幼稚園との間にある歩道橋の改修工事が始まる数日前の朝、工事期間中の通学の仕方を、周辺に立ってくださっている見守り隊の皆さんに伝えるに行きました。

この日は、それぞれの通学路をどれだけの人が通っているのか把握しなければと思い、道に立って人数を数えていましたが、そのことをある見守り隊の方にお伝えすると、すぐに「この道を通る子供は56人です」と答えてくれました。

これまでも、怪我や病気ですばらくその通学路を通らない子供がいたら、見守り隊の皆さんから学校に連絡をいただくことがありました。今回もすぐに人数を答えていただいたことに、見守り隊の皆さんが、一人一人の子供をしっかり見守ってくださっていることをあらためて感じ、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

いつもお話することですが、見えないところで、皆さんの学校生活を支えてくださっている、たくさんの方々がいることを忘れず、感謝の気持ちを持って毎日を過ごしたいと思います。

先日、ある9年生の生徒が、小学校1年生のころから見守ってくださっている見守り隊のお一人の方に毎朝のあいさつと握手を続けていることを知りました。その方にとっては、見守りを頑張ろうという気持ちにさせてくれる2人の日課だそうです。

人を想う温かい心に温かい心でお返しをしている人がいること、それが人を勇気づける大きな力になっていることを知ってほしいと思います。そして、私たちも自らそのことを実行できる人でありたいと思います。

(1学期終業式 校長講話)



安全な横断路を確保していた  
だき、ありがとうございます。

## 私たちの「平和への祈り」

7月9日は、和歌山大空襲の日です。今年も汀公園で営まれた市戦災死者追悼法要に、7年生代表生徒4人が参加し、平和への祈りを込めて折った千羽鶴を奉納させていただきました。また、平和を守り続けていく誓いの言葉を伝えさせていただきました。



7年生代表生徒の千羽鶴奉納



誓いの言葉

6月20日(木)、7年生は、和歌山大空襲の記録映画を見た後、昨年に引き続き地域の戦争体験者(上原ハツさん、坂田俊博さん)をお迎えし、当時の話を伺いました。上原さんには、23年前に作られた詩「私は忘れない」を朗読していただきました。直接戦争体験を語ってくださる方が少なくなっている中、子供たちに直接お話しいただいたことを心より感謝します。

これからも地域のみなさんのお力を借りながら、生きる力となる学びを深めていきたいと考えています。

### お知らせ ～「土曜・日曜事業情報」～

和歌山市ホームページ → 暮らし → 生涯学習 学びたい教えたい → 土曜・日曜事業情報の順で検索してください。 「和歌山市 土曜日曜事業情報」でも検索できます。

8月行事予定 1日(木) 登校日 5日(月) 前期水泳大会 26日(月) 2学期始業式